



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和5年8月14日(月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
防災課	災害対策係	浅野	内線 2843 直通 058-272-1124 FAX 058-271-4119

令和5年度岐阜県総合防災訓練を実施します

平成28年に熊本県、平成30年に北海道において震度7、そして今年5月には、石川県で最大震度6強を観測する大規模地震が発生し、甚大な被害が発生しました。

こうした中、本県においても、内陸直下地震に加え、南海トラフ地震の発生による大きな被害も想定される中、平時から防災体制を整えておくことは必要不可欠です。

このため、県の災害時の対応力向上を図るとともに、県民の防災意識の高揚を図ることを目的として下記のとおり訓練を実施します。

なお、今年度は、地震発生後に大雨が予想されるという複合災害の発生を想定した対策についても、関係機関と連携して訓練を実施します。

記

1 日 時 令和5年8月19日(土) 7:30~12:00
(うち災害対策本部員会議訓練 11:30~12:00)

2 場 所 県庁5階 災害情報集約センター、災害対策本部室

3 訓練内容

(1) 概要

- ・大規模地震発生後の災害情報集約、人命救助、避難所支援、物資支援等の災害応急対策を訓練
- ・今後の大雨に備えた住民の広域避難等の事前対策を実施

(2) 想定地震

養老一桑名一四日市断層帯による内陸直下地震

※西濃圏域で最大震度7、岐阜圏域や中濃圏域の一部に震度6強以上の揺れを想定

4 県災害対策本部訓練 [県庁]

◆発災初日を想定した訓練

①安否確認訓練

- ・地震発生時の想定時間に全職員にメールを配信し、安否確認を実施

◆発災2日目を想定した訓練

②情報収集・伝達、通信訓練

- ・被害情報集約システムによる情報集約の習練
- ・各緊急対策チームとの連携による情報収集、情報伝達
- ・情報連絡員への状況確認、情報収集の指示
- ・無線、衛星携帯電話を用いた外部機関からの被害情報の収集、情報伝達
- ・SNS等による気象警報及び事前避難の必要性の県民への周知
- ・気象防災アドバイザーの派遣による市町村への気象情報の提供

③即時救援、広域受援訓練

- ・被災状況・ニーズを元にした対応優先順位等の災害対策方針案の作成、各支援部隊の活動エリア、役割の調整
- ・各支援部隊の活動拠点の選定（追加部隊）、誘導等の処置
- ・行方不明者の氏名等公表に係る手順の確認

④孤立地域対策訓練

- ・岐阜県孤立地域対策指針における手順確認

⑤応援職員派遣訓練

- ・市町村への災害マネジメント支援職員及び緊急支援隊派遣の手順確認
- ・他市町村からの応援職員派遣の手順確認（市町村相互協定）
- ・福井県からの応援職員受入れの手順確認（応急対策職員派遣制度）
- ・地震で被災した土木施設の応急復旧に向けた応援職員派遣の手順確認

⑥避難所支援訓練

- ・被害情報集約システムでの避難所混雑状況（混雑、定員一杯）の確認と対処
- ・物資・人材の不足や衛生環境等の課題の把握及び対策
- ・避難所外避難者の状況及び支援ニーズの把握
- ・災害のおそれのある段階での県内広域避難に係る市町村、関係機関との調整手順の確認

⑦広域物資輸送訓練

- ・プッシュ型物資支援に関する調整及び広域物資拠点の開設手続きの確認
- ・災害時応援締結事業者からの物資調達の調整手順の確認

⑧災害ボランティア受入訓練

- ・災害ボランティア連絡調整会議の設置や会議における情報伝達、情報収集を実施
- ・ブルーシート展張に係る技術ボランティアの募集開始に向けた調整手順の確認

⑨ライフライン復旧対策訓練

- ・関係機関と連携した被害状況の把握及び優先復旧すべきエリアの決定
- ・行政庁舎等の重要施設への移動電源車配備等に係る手順確認
- ・通信事業者等への充電機材の貸与要請手順の確認

⑩被災家屋応急対策訓練

- ・屋根瓦破損住宅に設置する備蓄ブルーシートの放出手順の確認
- ・協定に基づく事業者に対するブルーシート調達要請手順の確認

⑪本部員会議訓練

- ・増援部隊の運用案の決定及び各部の対策の承認
- ・本部長（知事）から各部への指示

5 連携訓練

- ・海津市長がテレビ会議システムで県本部員会議へ参加
- ・陸上自衛隊第35普通科連隊長（現地指揮所を想定）が中容量衛星可搬局により本部員会議へ参加

6 実働訓練

①海津市との連携

- ・海津市災害対策本部に情報連絡員を派遣

②広域物資輸送訓練（8月29日(火)に実施 ※(予備日)9月8日(金)）

- ・県広域防災拠点に指定する「飛騨高山ビッグアリーナ」において、広域物資輸送拠点の運営訓練を実施

7 その他の訓練等

○シェイクアウト訓練（基準日：9月3日(日)、県庁内実施日：9月1日(金)）

- ・県民一斉防災訓練として、参加を希望する個人・団体を対象に、地震の揺れを感じたと想定し、安全確保行動をとる訓練を実施

8 参加機関（64機関）

県、県警、市町村、東海総合通信局、中部地方整備局、中部運輸局、岐阜地方気象台、陸上自衛隊第35普通科連隊、自衛隊岐阜地方協力本部、航空自衛隊岐阜基地、東海防衛支局、中部電力パワーグリッド株式会社、関西電力送配電株式会社、西日本電信電話株式会社、ドコモCS東海株式会社、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社、楽天モバイル株式会社、東邦ガス株式会社、イオンリテール株式会社、日本赤十字社岐阜県支部、公益社団法人隊友会岐阜県隊友会、一般社団法人日本アマチュア無線連盟岐阜県支部、岐阜県災害ボランティア連絡調整会議関係機関、一般社団法人岐阜県トラック協会、東海倉庫協会、福井県、三重県

9 その他

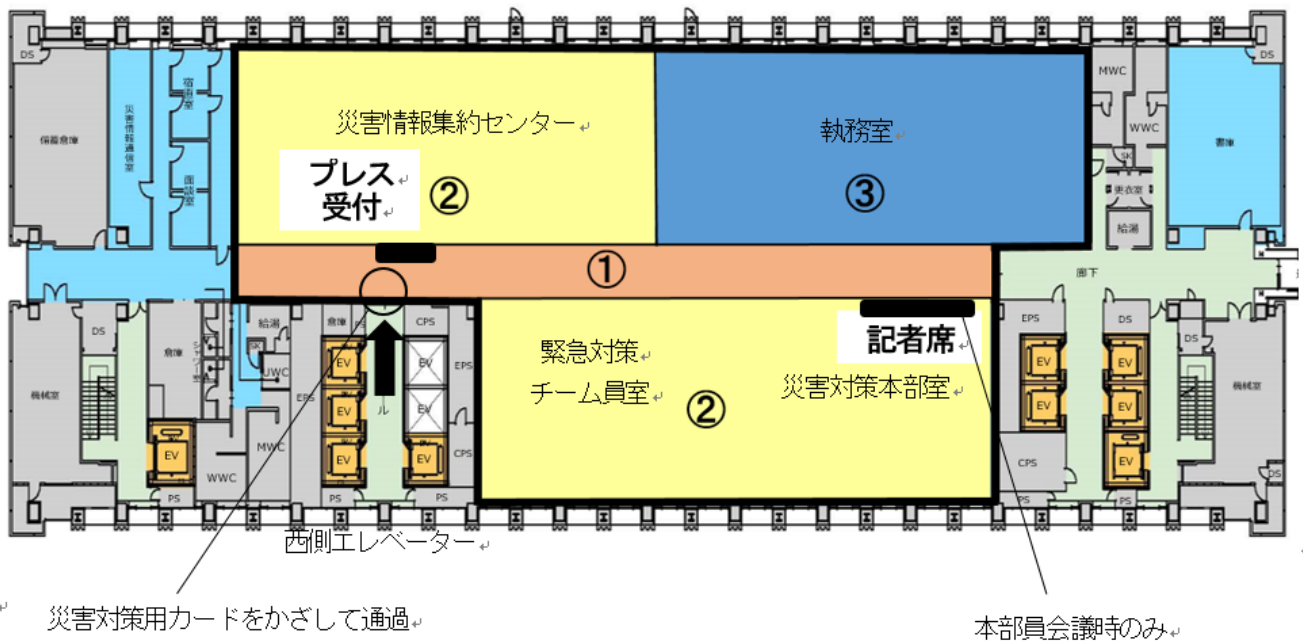
訓練当日、大規模災害が発生した、又は発生するおそれのある場合や、県内の気象状況等により訓練を中止することがあります。その際は当日朝6時30分までに別途FAXにより県政記者クラブ加盟報道機関各社へ連絡します。

- ・円滑な訓練実施のため、別紙のとおり取材エリアを設置しますのでご注意ください。
- ・当日、県政記者クラブ室で広報課より「災害対策用カード」（5階危機管理フロア入室用ICカード）を配布します。西側エレベーターからお越しの上、受付いただくようお願いいたします。なお、訓練の取材が終わった段階でカードを広報課へ返却してください。

<今回の訓練における取材エリア>

番号	エリア	説明
①	立入可能	制限はありません
②	立入制限	立ち入る際は、事前に担当職員にお声掛けください
③	立入不可	立ち入りはご遠慮ください

行政棟5階 危機管理フロア



訓練スケジュール（8月19日）

参考

実時間	県災害対策本部訓練
7:30	<p>◆養老－桑名－四日市断層帯による地震発生（県内最大震度7）</p> <p style="border: 2px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">県災害対策本部自動設置</p> <p>①安否確認訓練[県庁]（7:30）</p> <p>※安否確認メール受信後、訓練参加職員については県庁へ参集開始 ※参集した職員から随時、各緊急対策チームにおいて訓練を開始</p>
8:30	<p>県災害対策本部訓練（緊急対策チーム）（8:30～12:00）[県庁]</p> <p>◆発災2日目を想定した訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ②情報収集・伝達、通信訓練 ③即時救援、広域受援訓練 ④孤立地域対策訓練 ⑤応援職員派遣訓練 ⑥避難所支援訓練 おそれのある段階での広域避難 ⑦広域物資輸送訓練 ⑧災害ボランティア受入対策訓練 「災害ボランティア連絡調整会議」設置 ⑨ライフライン復旧対策訓練 ⑩被災家屋応急対策訓練
11:30	<p>⑪本部員会議訓練 第4回災害対策本部員会議（11:30～12:00）</p> <p>※即時救援活動をテーマに実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地震・気象の概要 ○被害の状況 ○既判明及び今後想定される被害 ○市町村からの要請 ○警察本部の活動状況 ○増援部隊の運用案の決定 ○主要な対策 ○福井県による支援 ○本部長指示
12:00	訓練終了

連携訓練（海津市・陸上自衛隊）	
<p>○応援職員派遣訓練</p> <p>○防災情報通信システム機器操作習熟訓練</p>	
<p>県の本部員会議に海津市長がTV会議システムで参加</p> <p>（11:30～12:00）</p>	<p>県の本部員会議に第35普通科連隊長が中容量可搬局で参加（自衛隊現地指揮所と接続との想定）</p> <p>（11:30～12:00）</p>